

平成31年度盛岡市医師会事業計画案について

第2次安倍政権発足後、我が国における景気回復は、戦後最長を更新しているものと予想される。一方、米国と中国の貿易摩擦に伴う世界経済の先行きは不透明さを増している。少子高齢化のもと人手不足による過重労働問題に端を発する働き方改革は、これからの医療提供体制を揺るがす大きな問題である。さらに本年5月の新天皇即位、9月の岩手医大附属病院の矢巾移転、10月の消費税増税を控え、救急医療体制の堅持をはじめとする盛岡市医師会の直面する課題は山積している。

在宅医療、認知症対策、がん対策、生活習慣病重症化対策に取り組みながら、地域包括ケアシステムの構築を推進するとともに人生最終段階の医療を考える ACP (Advance Care Planning、人生会議) の概念も普及啓発していく時代に入っている。また、当医師会に関連する看護学院、訪問看護ステーションの役割を鑑み、一層の人材育成と健全な運営を目指したい。事業内容を整理し有効な事業を行うことが出来るよう、関係行政機関、岩手県医師会、岩手医科大学医師会、他郡市医師会および医療関連団体との緊密な連携の下、各部事業を展開していきたい。

1. 総 務 部

- (1) 医の倫理の高揚
- (2) 行政との連携強化
- (3) 県医師会及び他郡市医師会との連携
- (4) 岩手医科大学医師会との連携
- (5) 医療関連団体との連携
- (6) 盛岡医療圏救急体制の堅持と整備
- (7) 地域医療構想への対応
- (8) 医療事故調査制度への対応
- (9) 日医かかりつけ医技能研修制度への対応
- (10) 会員・家族・従業員の福利厚生増進
- (11) 災害への対応強化と安全対策の推進
- (12) 医師会および関連施設整備
- (13) 看護学院、訪問看護ステーションの良好な運営の堅持

2. 地域医療部

- (1) 行政への積極的な提言と連携
- (2) 地域包括ケアシステム構築のための医療と介護の連携強化
- (3) 糖尿病性腎症重症化予防プログラム推進と糖尿病疾患の連携推進
- (4) 自殺予防対策におけるうつ病の早期発見・治療・相談体制の推進
- (5) 認知症新オレンジプランの推進
- (6) 骨粗しょう症予防対策の推進
- (7) 禁煙運動の推進
- (8) 高齢者施設と救急病院・診療所との救急受診のマニュアルの周知強化
- (9) 予防接種の推進

3. 在宅医療部

I. 在宅医療

- (1) 在宅医療介護連携推進事業の実施
- (2) 在宅医療対応医療機関の拡充
- (3) 在宅療養支援診療所への参加推進
- (4) 医師スキルアップ研修会の開催
- (5) 医療・福祉に関する資源の調査及び開示
- (6) 在宅医療連携システムの活用に関する検討
- (7) 病院医師看護師の在宅医療の理解と切れ目のない在宅医療の実現
- (8) 小児在宅医療の推進
- (9) 在宅医療を行う医師の負担軽減についての調査及び施策の提言

II. 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所

- (1) 利用者の適正数の維持と内容の充実化
- (2) 業務の合理化、効率化と職員の充実
- (3) 新技術教育のための研修会参加
- (4) 会員医療機関との連携推進

4. 検診部

- (1) 検診事業における精度管理の充実および適正化の推進
- (2) 各種個別検診の推進、かつ通年化への取り組み
- (3) 胃がん・肺がん検診読影のデジタル化の推進
- (4) 胃がん内視鏡検診の円滑な実施
- (5) 中学生へのピロリ菌検診の導入
- (6) 骨粗鬆症予防検診の推進
- (7) 消費税 10%への対応

5. 学幼保医部

I. 学 校 部 会

- (1) 児童・生徒・保護者への啓発活動
 - 1) 「メディア漬けからの脱却」運動の更なる推進
 - 2) 禁煙教育の推進と禁煙フォーラムへの積極的参加
 - 3) 心と性の問題対策
 - 4) ワクチン接種率の向上と感染症対策
 - 5) 小児生活習慣病予防の啓発
 - 6) アルギン疾患予防と対策知識の普及と啓発
 - 7) 学校におけるがん教育への協力
- (2) 学校医の資質向上並びに意識の向上
- (3) 学校保健関連団体との連携推進
- (4) 各種検診活動の充実
 - 1) 小児生活習慣病検診での血液検査の復活
 - 2) 中学校での色覚検査導入への協力

II. 幼稚園保育園部会

- (1) 保護者への啓発活動
 - 1) 「メディア漬けからの脱却」運動の更なる推進
 - 2) 「子育て力、家庭看護力」の増進
- (2) 幼稚園保育園職員関連団体との連携強化
- (3) 園医の資質向上
 - 1) 講習会・学会への積極的参加
- (4) 幼稚園保育園職員の資質向上
 - 1) 関連職員研修会の開催
 - 2) 医学的な助言の実施
- (5) 感染症対策
 - 1) 施設職員の感染予防対策の充実
 - 2) ワクチン接種率の向上
 - 3) 感染症発生情報共有の充実

6. 母子保健・思春期保健対策部

- (1) 保護者への啓発活動
 - 1) 母子保健講演会の開催
 - 2) 乳幼児期からの心の健康に関する啓発活動
 - 3) 「メディア漬けからの脱却」運動の更なる推進
 - 4) 禁煙教育(受動喫煙も含めて)の推進
- (2) 妊産婦への啓発活動
 - 1) 育児支援(育児不安軽減)の推進
 - 2) 少子化対策の推進
 - 3) 虐待予防の推進
- (3) 思春期対策
 - 1) 性教育の充実
 - 2) ホームページによる性の悩み相談の推進
 - 3) 問題行動の軽減の推進
 - 4) いじめへの対応
- (4) 乳幼児健診及び妊婦健診の円滑な実施
- (5) 関連機関との連携

7. 保険部

- (1) 情報伝達の充実と迅速化
- (2) 保険改定の具体的説明
- (3) 個別指導対象医療機関へのピアレビューの充実と是正事項の確認
- (4) 保険診療上の問題点、要望事項の調査
- (5) 審査に関する問題点解明と提言
- (6) 社保・国保審査員との情報交換
- (7) 新規開業医への保険診療・個別指導に関するオリエンテーション
- (8) 集団指導の出席率向上
- (9) 県医師会との連携強化
- (10) 個人情報保護の徹底

8. 産業保健部

- (1) 産業保健センター活動の推進
- (2) メンタルヘルスケア活動の推進
- (3) ストレスチェック制度への対応
- (4) 産業医研修会の開催
- (5) 労働者の健康診断受診率向上の推進
- (6) 働き方改革への対応

9. 広報部

- (1) 会員への広報
- (2) 会報の編集・発行
- (3) 市民に対する医師会活動の展開
- (4) 医師会ホームページの充実
- (5) 市民向け健康情報誌の作成

1 0. 救急医療対策部

- (1) 二次救急病院群輪番制の運営
- (2) 小児救急輪番制の運営
- (3) 在宅当番医、夜間急患診療所の運営
- (4) 心肺蘇生法の普及
- (5) 救急医療週間啓発行事の実施
- (6) 小児救急電話相談事業への協力
- (7) 救急医療教育の実施
- (8) 災害時医療救護体制の整備と訓練の実施
- (9) 岩手医大新病院移転時および移転後の初期、二次救急医療体制整備と運営
- (10) ラクビーW杯および盛岡シティマラソンへの協力

1 1. 学術部

- (1) 生涯教育研修会の開催
- (2) 学術講演会の開催及び後援
- (3) 医学関連図書、ビデオ等の整備
- (4) 市民公開講座開催への支援・後援

1 2. 勤務医部

- (1) 勤務医の労働環境の整備・向上
 - 1) 勤務医の負担軽減に関する情報の提供と共有
- (2) 地域医療との連携強化
 - 1) 二次救急医療への協力
 - 2) 岩手医大移転による医療環境変化の把握とそれについての対応協議
 - 3) 二次救急病院間の連携強化
 - 4) 介護施設等との情報共有
- (3) 勤務医の医師会活動への参加促進

1 3. 医療安全・医療事故予防対策部

- (1) 医事紛争への対応、処理
- (2) 医事紛争事例の報告書作成
- (3) 医療安全・医療事故予防のための講習会参加および啓発
- (4) 新規開業医への医療安全・医療事故予防に関するオリエンテーション

1 4. 看護学院部

- (1) 学院運営の健全性の確保および実習施設の確保等による定員の維持
- (2) 受験者の増加と目的意識をしっかりと持った学生の確保
- (3) 心の通った看護のできる学生の育成とその為の教員の資質向上
- (4) 資格試験・国家試験合格率 100%
- (5) 修学資金制度の継続